

2017 NICE にほんごスピーチコンテスト

第三位

THIRD PLACE

張 琪 (ジャーン チー)



『日本人は本当にマナーがいい?』 中国

日本人は真面目でマナーがいいというイメージが強いです。交通ルールは必ず守りますし、電車の中では大きな声で話しません。私もずっとそういう印象を持っていました。しかし、日本人は本当に皆マナーがいいのでしょうか。



私は大学を卒業した後、広東省にある日系企業で二年間働いた経験があります。仕事の関係でよく日本人上司と出かけました。そしたら、意外なことに気づきました。その日本人上司は信号無視したり、車の中からゴミを捨てたりしていました。よく聞いたら、「ここ中国だから、みんなやっているし、私もついやってしまった。日本では絶対しないよ。」という答えが出ました。私は驚きました。

また、日本でこういうことを見かけました。道を歩いていると、前に子供連れの家族がいました。青信号が点滅し始めた時、お父さんは歩道を渡り、お母さんに「子供の反面教師になるからやめてください。ちゃんとマナーを守りなさいよ」と怒られました。確かに、子供が真似したら危ないですね。

私の経験上では、マナーがいい日本人は圧倒的に多いです。では、一体、なぜ、日本人はマナーを守るのでしょうか。また、中国にいる日本人はなぜマナーを守らないのでしょうか。

日本に来たあと、何回も交通ルールの説明を聞きました。特に強調されたのは、「止まれ」という交通マークを見たら、必ず一旦止まって、車があるかどうかを確認してから前に進むことでした。車を運転する人も、歩行者も、自転車に乗る人も交通ルールを守って初めて、交通事故の発生を抑えることができる。一方、中国では、車を運転する人は歩行者に道を譲らないですから、歩行者はよく集団で道路を渡ります。だんだん信号を無視する人も多くなってきました。

電車で電話することにおいても同じです。みんなが他人の迷惑にならないように、急ぎのことがあっても、電車で電話することを控えますため、静かな乗車環境ができます。中国では、遠慮せず公的

場面で大きな声で電話し、周りの注意を無視するような人が多いです。そういう人が増えると、前気にしていた人も緩くなってしまいます。

このように、相手への思いやりがマナーのはじまりだと思います。日本人は相手を尊重し、そして、相手に尊重してもらいたいため、マナーを守っているのではありませんか。

また、日本人は集団意識が強く、なるべく周りと同じ行動を取るようになっている人が多いです。みんながやらないなら、何となくやりづらくなります。そこで、いろいろなマナーができ、そして、みんながマナーを守るという社会環境もできました。子供も学校や、両親にマナーを守るように教えられてきました。なぜ守るかも深く考えず、彼らにとってはもう当たり前のことになっています。そういう人たちは違う環境に行くと、「こういうことやってもいいんだ。誰にも怒られないんだ。」と思うことが多いかもしれません。長い時間この環境にいと、またこの環境に慣れてしまいます。そのため、日本人でも、中国に行けば、マナーを守らなくなります。

日本には、相手を思いやり、みんながマナーを守る社会環境がありますので、マナーを守る人が多いでしょう。中国も、子供の成績だけではなく、他人への思いやりやマナーなども重視すれば、こういう社会環境ができ、マナーを守る人が多くなり、中国のイメージがよくなるのではないのでしょうか。

